


『まどろみの中で』 寸評

- ・ たゆたう時に揺れる現実感
- ・ m.3-5 メロディのシンコペーションが巧みに構成されている
- ・ テンポ変化が繊細なニュアンスをつたえる
- ・ Ob.の音域をよく理解したメロディ
- ・ 適切でストンと了解されるタイトル

完成度をさらに上げるために

- ・ m.8-9 p.f. 右手 タイは四分音符に書けばよい
- ・ m.5 Ob. 記譜 
- ・ m.1-2 p.f. どちらも全音符でいいのでは
- ・ m.7 b.3-4 Ob. レ#が伴奏に多いからシにオクターヴ跳躍させたい
- ・ m.10-11 p.f. 和声の変化をつけておきたい



- ・ m.14 Ob. 付点二分音符でギリギリまで伸ばしてよさそう
- ・ m.2 b.4 Ob. やや短いがラに  をつけておきたい
- ・ m.16 p.f. も二分音符にしよう 和声を混みいらせてもおもしろい



m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

やさしいそよかぜのような導人が印象的。

持磨 勉